

正 誤 表

工 事 名	綾ヶ谷地区ほか特環下水道築造5-1号工事			
工事担当課	下水道局施設部管路課			
公 告 日	令和5年12月1日			
番号	修正箇所	修正内容		備考
		誤	正	
1	【綾ヶ谷西地区】 (見積単価TA0001) 鋳鉄製防護蓋 T-8	11,000円	11,300円	別紙1
2	【綾ヶ谷西地区】 (第AMA0001明細書) 外副管	設計図の記載誤り及 び設計書の計上漏れ	外副管設置工 ・数量 1箇所	別紙2

綾ヶ谷西地区

施工箇所点在工事

見 積 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0001	鋳鉄製防護蓋 T-8	組	R0510	11,300	材料単価	全間接費の 対象	
TA0002	異径ソケット φ150×φ100	個	R0510	1,830	材料単価	全間接費の 対象	
TA0003	曲管 22° 1/2	個	R0510	6,327	材料単価	全間接費の 対象	
TA0004	曲管 5° 5/8	個	R0510	5,889	材料単価	全間接費の 対象	
TA0005	曲管 11° 1/4	個	R0510	5,889	材料単価	全間接費の 対象	

綾ヶ谷西地区

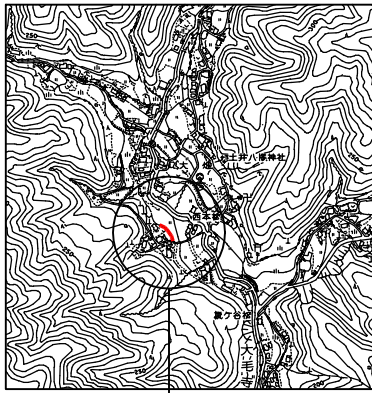
施工箇所点在工事

見 積 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0001	鋳鉄製防護蓋 T-8	組	R0510	11,000	材料単価	全間接費の 対象	
TA0002	異径ソケット φ150×φ100	個	R0510	1,830	材料単価	全間接費の 対象	
TA0003	曲管 22° 1/2	個	R0510	6,327	材料単価	全間接費の 対象	
TA0004	曲管 5° 5/8	個	R0510	5,889	材料単価	全間接費の 対象	
TA0005	曲管 11° 1/4	個	R0510	5,889	材料単価	全間接費の 対象	

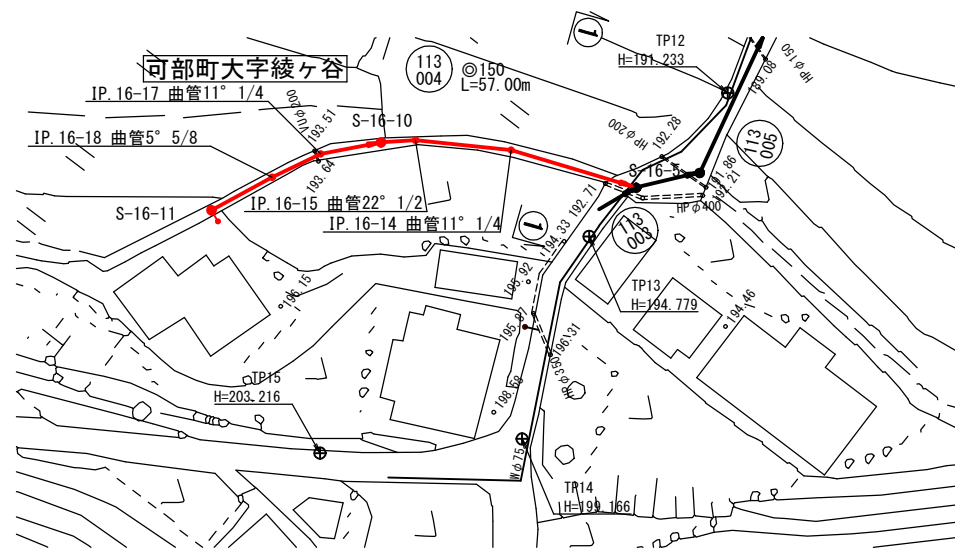
綾ヶ谷地区ほか特環下水道築造5-1号工事			
縮尺	図示	編成年月日	令和5年10月
課長	係長	設計	写図
			図番 No. 2
広島市下水道局施設部管路課			

位置図 S=1/10,000

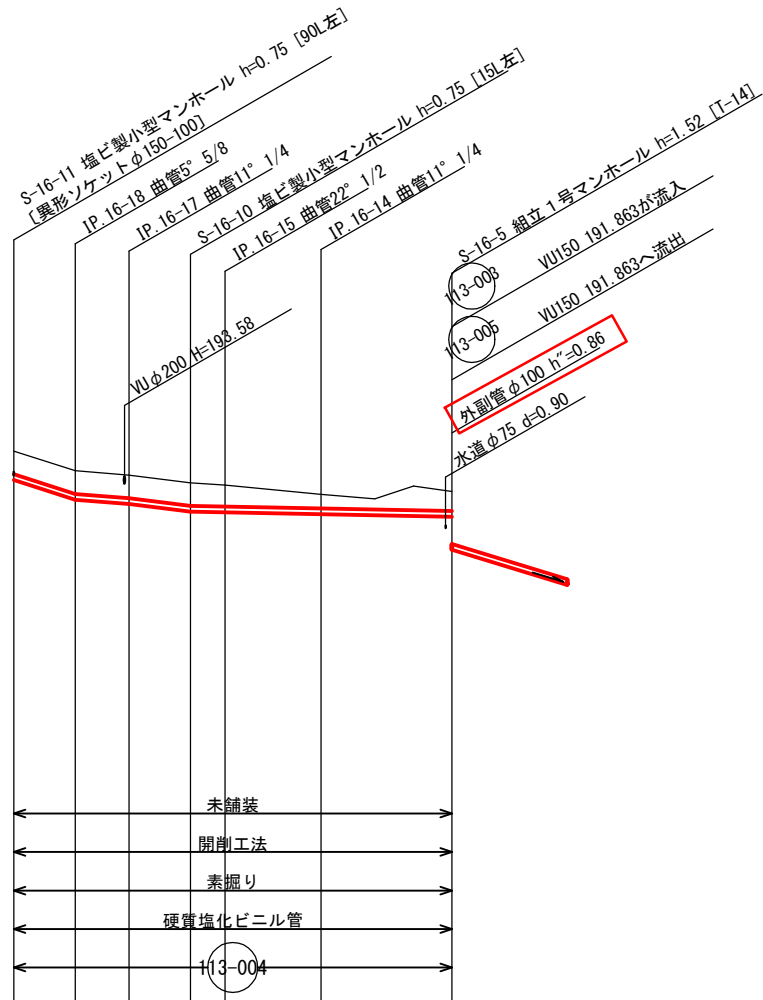


施工箇所

汚水平面図 S=1:500

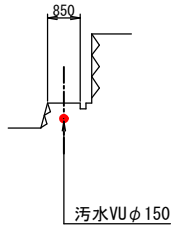


縦断図 V=1:100 H=1:500

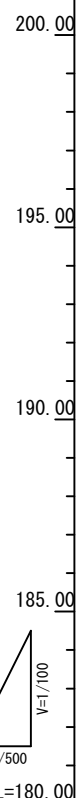


横断図 S=1:100

① - ①



凡	例
— (Red)	汚水実施
— (Dashed)	汚水既設
— (Dotted)	雨水既設
— (Dash-dot)	汚水計画
— (Long Dash)	雨水計画
+	汚水同一施工
+	雨水同一施工
□ (White)	雨水樹取付(新設)
□ (Hatched)	雨水樹取付(既設)
● (Black)	汚水樹取付
○ (White)	宅地内雨水
	キャップ止
(-)	水道管
()	ガス管
○ (White)	NTTケーブル
(+)	中電ケーブル



マンホール凡例	
○ (White)	1号マンホール
○ (Hatched)	2号マンホール
○ (Dotted)	3号マンホール
○ (Dash-dot)	4号マンホール
○ (Long Dash)	5号マンホール
○ (Hatched)	6号マンホール
○ (Dotted)	7号マンホール
○ (Dash-dot)	8号マンホール
○ (Long Dash)	9号マンホール
○ (Hatched)	角4号マンホール
○ (Dotted)	角5号マンホール
○ (Dash-dot)	特1号マンホール
○ (Long Dash)	特2号マンホール
○ (Hatched)	特3号マンホール
○ (Dotted)	特4号マンホール
○ (Dash-dot)	組立0号マンホール
○ (Long Dash)	組立1号マンホール
○ (Hatched)	組立2号マンホール
○ (Dotted)	組立3号マンホール
○ (Dash-dot)	組立4号マンホール
○ (Long Dash)	組立特殊マンホール
○ (Hatched)	組立8号マンホール (400×600)
○ (Dotted)	組立積内マンホール (600×900)
○ (Dash-dot)	塩ビ製マンホール
○ (Long Dash)	掃除口
○ (Hatched)	内副管付マンホール
○ (Dotted)	外副管付マンホール

※縮尺はA1出力時を示す。
 ※矢板は軽量鋼矢板I型建込工とし、〔建込〕と示す。
 ※宅内樹は塩ビ製とし、径は200mmとする。
 ※○の表示のある宅内樹の蓋は防護蓋T-8とする。
 ※表記のないマンホール蓋はT-14とする。
 ※取付管は塩ビ製とし、管径の表記なき場合は、φ100とする。
 ※標高は TP+10.00mを示す。

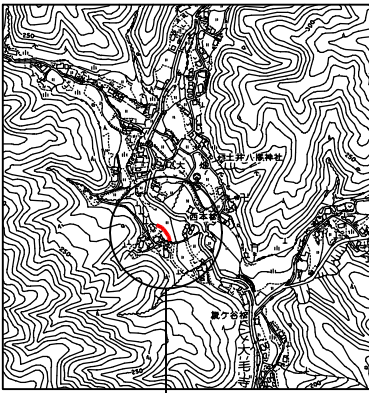
管径	WU 150					
	64.0	16.0	25.0	4.0		
勾配	8.00	7.00	8.00	4.50	12.50	17.00
区間距離						
地盤高	194.43	193.92	193.81	193.61	193.55	193.31
土被り	0.60	0.60	0.60	0.60	0.56	0.37
管底高	193.690	193.168	193.056	192.856	192.838	192.720
掘削深	0.85	0.85	0.85	0.85	0.81	0.62
追加距離	57.00	49.00	42.00	34.00	29.50	17.00
						0.00



〈参考図〉

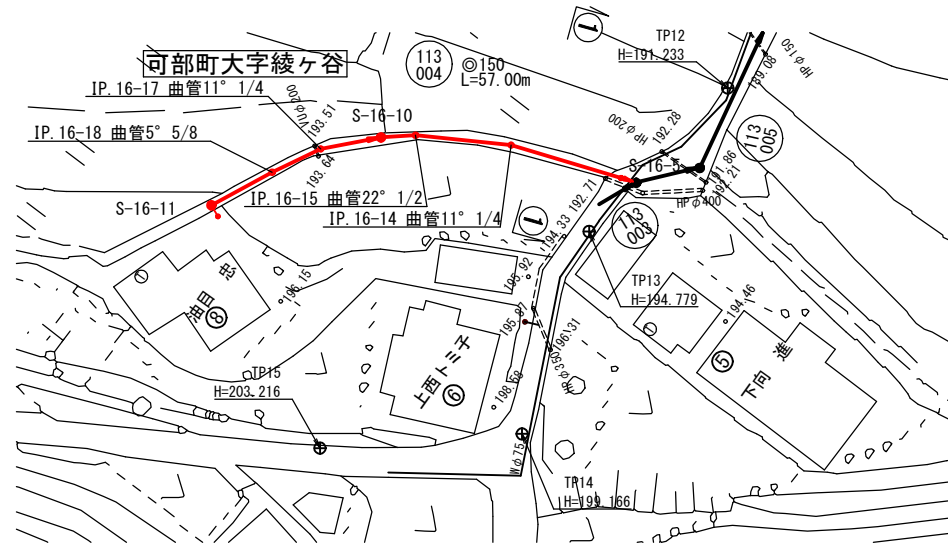
綾ヶ谷地区ほか特環下水道築造5-1号工事			
縮尺	図示	編成年月日	令和5年10月
課長	係長	設計	写図
			図番 No. 2
広島市下水道局施設部管路課			

位置図 S=1/10,000

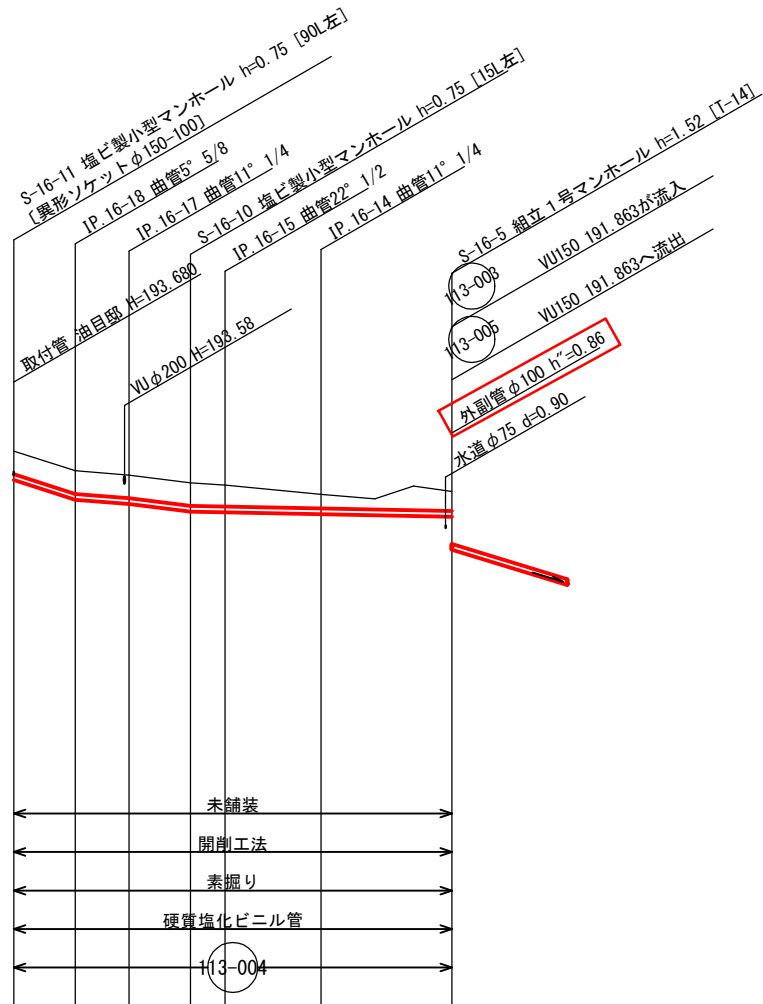


施工箇所

汚水平面図 S=1:500

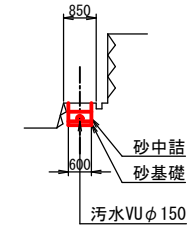


縦断図 V=1:100 H=1:500

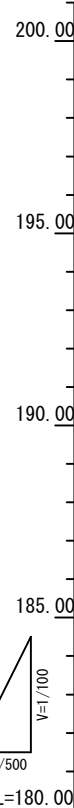


横断図 S=1:100

① - ①



凡	例
—	汚水実施
- - - -	汚水既設
- - - -	雨水既設
- - - -	汚水計画
- - - -	雨水計画
+	汚水同一施工
+	雨水同一施工
□	雨水樹取付(新設)
□	雨水樹取付(既設)
●	汚水樹取付
○	宅地内雨水
	キャップ止
(-)	水道管
()	ガス管
○	NTTケーブル
(+)	中電ケーブル



マンホール凡例	
○	1号マンホール
⊙	2号マンホール
⊚	3号マンホール
⊛	4号マンホール
⊜	5号マンホール
⊝	6号マンホール
⊞	7号マンホール
⊠	8号マンホール
⊡	9号マンホール
⊣	角4号マンホール
⊥	角5号マンホール
⊦	特1号マンホール
⊧	特2号マンホール
⊨	特3号マンホール
⊩	特4号マンホール
⊪	組立0号マンホール
⊫	組立1号マンホール
⊬	組立2号マンホール
⊭	組立3号マンホール
⊮	組立4号マンホール
⊯	組立特殊マンホール
⊰	組立8号マンホール (400×600)
⊱	組立積内マンホール (600×900)
⊲	塩ビ製マンホール
⊳	掃除口
⊴	特殊マンホール
⊵	内副管付マンホール
⊶	外副管付マンホール

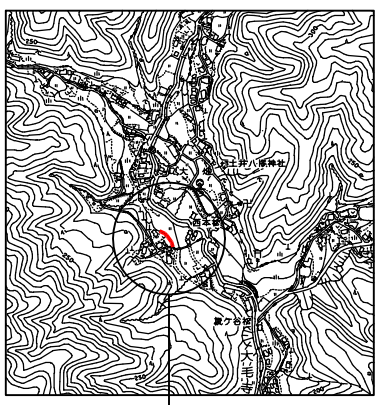
※縮尺はA1出力時を示す。
 ※矢板は軽量鋼矢板I型建込工とし、[建込]と示す。
 ※宅内樹は塩ビ製とし、径は200mmとする。
 ※○の表示のある宅内樹の蓋は防護蓋T-8とする。
 ※表記のないマンホール蓋はT-14とする。
 ※取付管は塩ビ製とし、管径の表記なき場合は、φ100とする。
 ※標高は TP+10.00mを示す。

管径	VU 150			
	64.0	16.0	25.0	4.0
勾配	8.00	7.00	8.00	4.50
区間距離	8.00	7.00	8.00	12.50
地盤高	194.43	193.92	193.81	193.61
土被り	0.60	0.60	0.60	0.56
管底高	193.690	193.168	193.056	192.788
掘削深	0.85	0.85	0.85	0.81
追加距離	57.00	49.00	42.00	34.00

誤

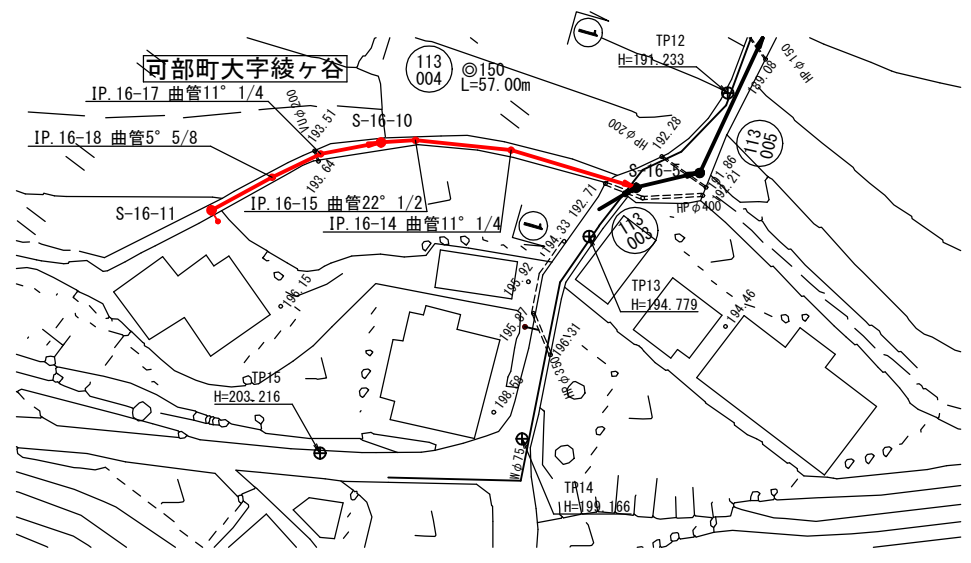
綾ヶ谷地区ほか特環下水道築造5-1号工事			
縮尺	図示	編成年月日	令和5年10月
課長	係長	設計	写図
			図番 No. 2
広島市下水道局施設部管路課			

位置図 S=1/10,000

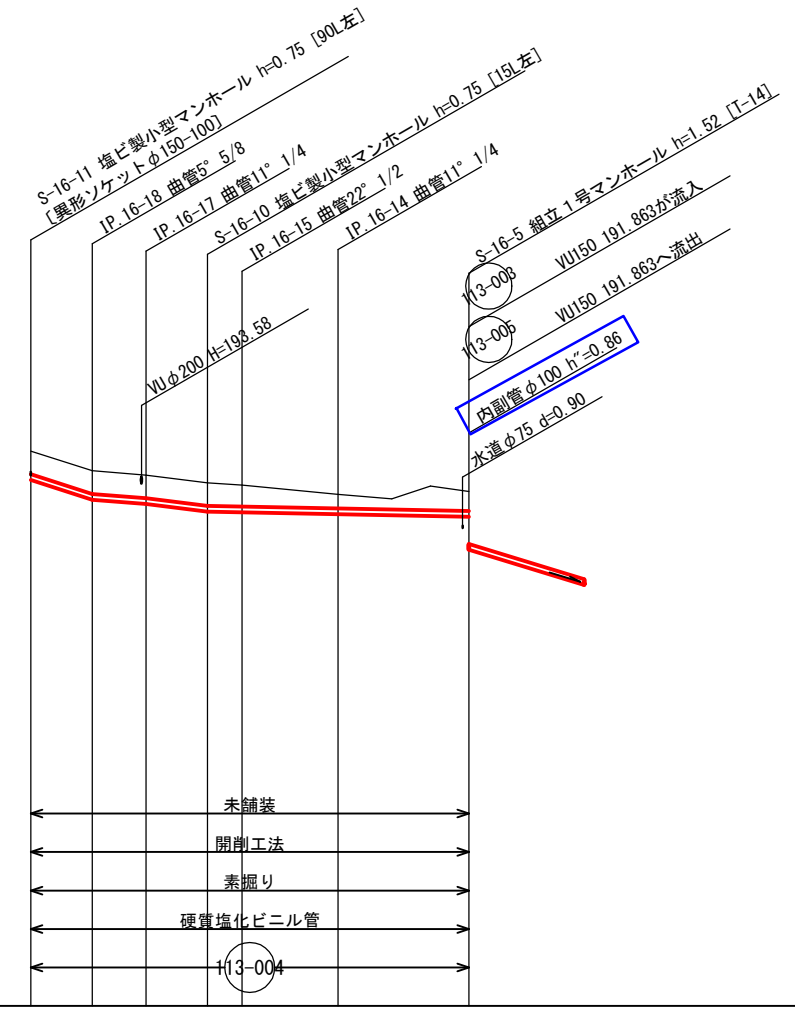


施工箇所

汚水平面図 S=1:500

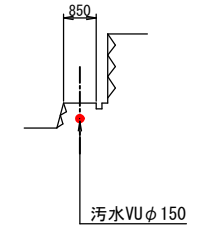


縦断図 V=1:100 H=1:500



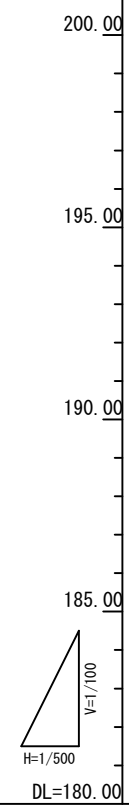
横断図 S=1:100

① - ①



凡	例
—	汚水実施
- - -	汚水既設
- - -	雨水既設
- - -	汚水計画
- - -	雨水計画
+	汚水同一施工
+	雨水同一施工
□	雨水樹取付(新設)
□	雨水樹取付(既設)
●	汚水樹取付
○	宅地内雨水
	キャップ止
(-)	水道管
(1)	ガス管
NTT	NTTケーブル
(+)	中電ケーブル

マンホール凡例	
○	1号マンホール
⊙	2号マンホール
⊚	3号マンホール
⊛	4号マンホール
⊜	5号マンホール
⊝	6号マンホール
⊞	7号マンホール
⊠	8号マンホール
⊡	9号マンホール
⊣	角4号マンホール
⊤	角5号マンホール
⊥	特1号マンホール
⊦	特2号マンホール
⊧	特3号マンホール
⊨	特4号マンホール
⊩	組立0号マンホール
⊪	組立1号マンホール
⊫	組立2号マンホール
⊬	組立3号マンホール
⊭	組立4号マンホール
⊮	組立特殊マンホール
⊯	組立8号マンホール (400×600)
⊰	組立積内マンホール (600×900)
⊱	塩ビ製マンホール
⊲	掃除口
⊳	特殊マンホール
⊴	内副管付マンホール
⊵	外副管付マンホール



※縮尺はA1出力時を示す。
 ※矢板は軽量鋼矢板I型建込工とし、[建込]と示す。
 ※宅内樹は塩ビ製とし、径は200mmとする。
 ※⊙の表示のある宅内樹の蓋は防護蓋T-8とする。
 ※表記のないマンホール蓋はT-14とする。
 ※取付管は塩ビ製とし、管径の表記なき場合は、φ100とする。
 ※標高は TP+10.00mを示す。

管径	VU 150			
	64.0	16.0	25.0	4.0
勾配	8.00	7.00	8.00	4.50
区間距離	8.00	7.00	8.00	12.50
地盤高	194.43	193.92	193.81	193.61
土被り	0.60	0.60	0.60	0.56
管底高	193.690	193.168	193.056	192.788
掘削深	0.85	0.85	0.85	0.81
追加距離	57.00	49.00	42.00	34.00

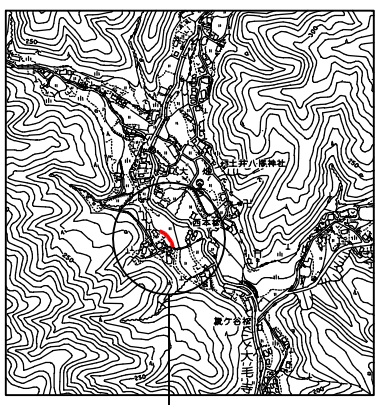
誤

綾ヶ谷地区ほか特環下水道築造5-1号工事

縮尺	図示	編成年月日	令和5年10月
課長	係長	設計	写図
No. 2 計			
広島市下水道局施設部管路課			

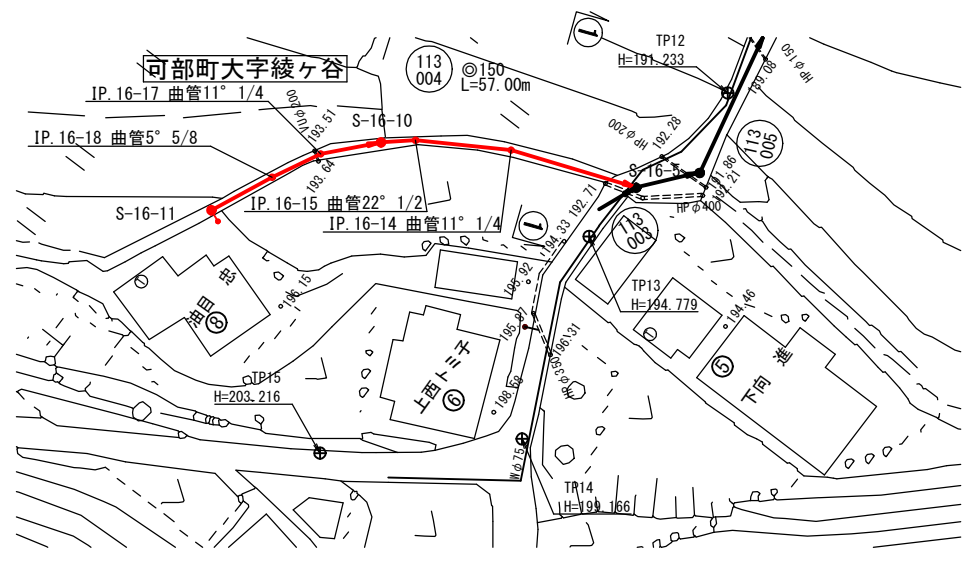
〈参考図〉

位置図 S=1/10,000

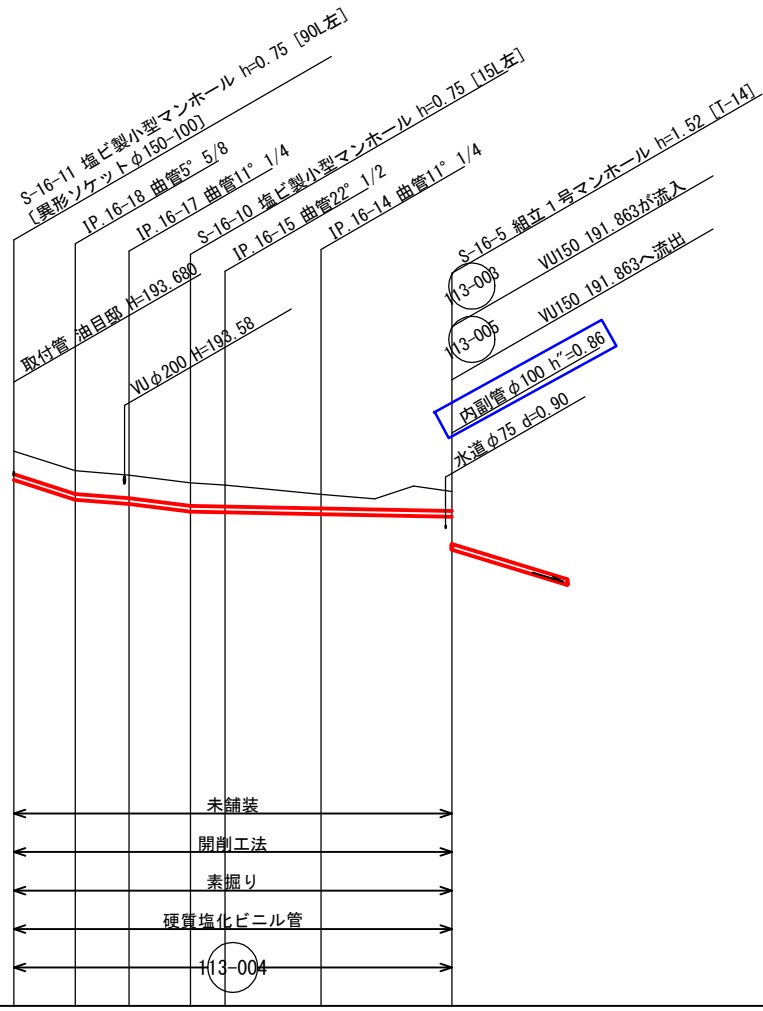


施工箇所

汚水平面図 S=1:500

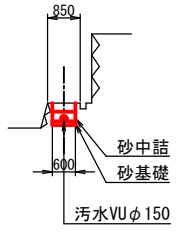


縦断図 V=1:100
H=1:500



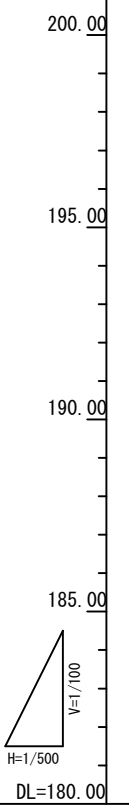
横断図 S=1:100

① - ①



凡	例
— (Red)	汚水実施
— (Dashed)	汚水既設
— (Dotted)	雨水既設
— (Dash-dot)	汚水計画
— (Long Dash)	雨水計画
— (+)	汚水同一施工
— (+)	雨水同一施工
□ (White)	雨水樹取付(新設)
□ (Hatched)	雨水樹取付(既設)
● (Black)	汚水樹取付
○ (White)	宅地内雨水
	キャップ止
(-)	水道管
()	ガス管
(N)	NTTケーブル
(+)	中電ケーブル

マンホール凡例	
○ (White)	1号マンホール
○ (Hatched)	2号マンホール
○ (Dotted)	3号マンホール
○ (Dash-dot)	4号マンホール
○ (Long Dash)	5号マンホール
○ (Hatched)	6号マンホール
○ (Dotted)	7号マンホール
○ (Dash-dot)	8号マンホール
○ (Long Dash)	9号マンホール
○ (Hatched)	角4号マンホール
○ (Dotted)	角5号マンホール
○ (Dash-dot)	特1号マンホール
○ (Long Dash)	特2号マンホール
○ (Hatched)	特3号マンホール
○ (Dotted)	特4号マンホール
○ (Dash-dot)	組立0号マンホール
○ (Long Dash)	組立1号マンホール
○ (Hatched)	組立2号マンホール
○ (Dotted)	組立3号マンホール
○ (Dash-dot)	組立4号マンホール
○ (Long Dash)	組立特殊マンホール
○ (Hatched)	組立8号マンホール (400×600)
○ (Dotted)	組立積内マンホール (600×900)
○ (Dash-dot)	塩ビ製マンホール
○ (Long Dash)	掃除口
○ (Hatched)	特殊マンホール
○ (Dotted)	内副管付マンホール
○ (Dash-dot)	外副管付マンホール



※縮尺はA1出力時を示す。
 ※矢板は軽量鋼矢板I型建込工とし、〔建込〕と示す。
 ※宅内樹は塩ビ製とし、径は200mmとする。
 ※○の表示のある宅内樹の蓋は防護蓋T-8とする。
 ※表記のないマンホール蓋はT-14とする。
 ※取付管は塩ビ製とし、管径の表記なき場合は、φ100とする。
 ※標高は TP+10.00mを示す。

管径	mm	VU 150			
		64.0	16.0	25.0	4.0
勾配	‰	8.00	7.00	8.00	4.50
区間距離	m	8.00	7.00	8.00	4.50
地盤高	m	194.43	193.92	193.81	193.61
		193.680	193.168	193.056	192.856
土被り	m	0.60	0.60	0.60	0.60
		193.680	193.168	193.056	192.856
管底高	m	193.680	193.168	193.056	192.856
		193.680	193.168	193.056	192.856
掘削深	m	0.85	0.85	0.85	0.81
		0.85	0.85	0.85	0.81
追加距離	m	57.00	49.00	42.00	34.00
		57.00	49.00	42.00	34.00

第 0004 号 明細書 管きょ工 (汚水) (塩ビ管 管径150mm)
管路土留工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板土留					第AM00007号明細書
	1	式			
合 計					

第 0005 号 明細書 マンホール工 (汚水)
組立マンホール工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
組立0号マンホール					第AM00012号明細書
	1	式			
組立1号マンホール					第AM00030号明細書
	1	式			
組立2号マンホール					第AM00013号明細書
	1	式			
内副管					第AM00014号明細書
	1	式			
外副管					第AMA0001号明細書
	1	式			
合 計					

第 0006 号 明細書 マンホール工 (汚水)
小型マンホール工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
小型マンホール					第AM00011号明細書
	1	式			3箇所
合 計					

綾ヶ谷西地区

第 AMA0001 号 明細書 外副管

1 式

(上段：前回 下段：今回)

正

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
外副管設置工 J01=塩ビ管, J02=副管径100mm, J03=段差1.0m未 満, J06=小型車割増なし, J07=ハックホウ(クレーン機能 付)打設	1	昼2 箇所			
合 計					

綾ヶ谷西地区

誤

第 0004 号 明細書 管きょ工 (汚水) (塩ビ管 管径150mm)
管路土留工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板土留					第AM00007号明細書
	1	式			
合 計					

第 0005 号 明細書 マンホール工 (汚水)
組立マンホール工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
組立0号マンホール					第AM00012号明細書
	1	式			
組立1号マンホール					第AM00030号明細書
	1	式			
組立2号マンホール					第AM00013号明細書
	1	式			
内副管					第AM00014号明細書
	1	式			
合 計					

第 0006 号 明細書 マンホール工 (汚水)
小型マンホール工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
小型マンホール					第AM00011号明細書
	1	式			3箇所
合 計					